

平成25年 5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ協議会
代表者名 山岡照幸



記

事業の名称	地域コミュニティ推進協議会事務事業
事業実施前の状況	1) 前年は、ほぼ年間を通じて活動してきたが、要した費用はほぼ予算（10万円）の半分であった。
事業実施後の状況	1) 24年度もほぼ年間を通じて活動してきた。 2) 事業予算は5万円の交付金および約4万円の前年度繰越金でスタートしたが、通常の会議費・消耗品費・事務用品費のほか事業費が約4万円発生したため、次年度繰越金は9,754円となった。
事業の効果	1) 年間を通じて円滑に活動を推進することが出来た。
今後の課題等	1) 次年度も5万円の予算で活動することとする。

平成25年5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ推進協議会
代表者名 山岡照幸



記

事業の名称	コミュニティ紙等発行事業
事業実施前の状況	例年、当コミュニティ推進協議会の提案事業、地域のイベント、防災キャンペーン等の内容で4000部を発行し、校区内の全戸配布を実施している。
事業実施後の状況	24年度は、花しょうぶ祭りでの野点、緑丘2丁目公園のリニューアル、一部通学路のグリーンベルト化、ワクワクどきどき探検隊、星座観察会、オオクワガタムシ育成講習会、音楽の宝石箱、水月児童文化センター前でのミニコンサートとフリーマーケット等の当コミュニティ推進協議会の提案事業の紹介のほか、交通安全や防災キャンペーンなどを報じたHAMICを3回（毎回4千部）発行し、地域の全戸に配布した。
事業の効果	花しょうぶ祭りでの野点では、HAMICに印刷された高齢者招待券を利用された方が数十名あった。
今後の課題等	今後も地域密着型の記事を報道し、地域分権の普及および地域活性化の一助とする。

平成25年 5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ推進協議会
代表者名 山岡 照幸



記

事業の名称	地域イベント開催事業（花しょうぶ祭り移動動物園招致と野点の会およびミニコンサートとフリーマーケット）
事業実施前の状況	1) 23年度は、当コミュニティ推進協議会と水月茶の湯の会で野点を復活させ、多くの方に楽しんでもらうことができた。 2) 移動動物園は、毎年実施してきており、好評を得ている。 3) 水月児童文化センター前の広場を、人々の交流の場とするため、野外ステージやテラスを整備した。
事業実施後の状況	1) 24年度は、約1200名の来園者に野点を楽しんでもらうことができた。また、地域の高齢者にとっても憩いの場となった。 また、水月茶の湯の会の指導のもと、約20名の地元住民がスタッフとして参加することが出来た。 2) 移動動物園では多くの未就学児童が小動物との触れ合いを楽しんでいた。 3) 水月児童文化センター前に完成した野外ステージを活用し、幼児向けのミニコンサートを開催し、同時に有志を募りフリーマーケットを実施した。
事業の効果	1) 幼児から高齢者まで幅広い年齢層が楽しめる地域イベントとなった。
今後の課題等	1) 地域のイベントを今後も活性化するため、これらの事業を継続させる必要がある。 2) 野点については、さらに多くの地元住民がスタッフとなり、運営を支えていく体制を構築する必要がある。

平成25年 5月 3 / 日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ協議会
代表者名 山岡 照 幸



記

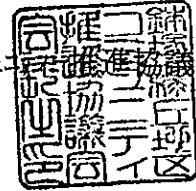
事業の名称	AED 管理費
事業実施前の状況	1) 以下の3箇所に設置したAED 部品の使用期限切れに伴う交換が必要であった。 鉢塚会館（成人用パッド）、アルビス緑丘（成人用パッド、小児用パッド、バッテリー）、水月児童文化センター（成人用パッド、小児用パッド、バッテリー）
事業実施後の状況	1) 予定通り交換を実施した。
事業の効果	1) AED の健全性を回復した。
今後の課題等	1) 期限管理を確実に行う。

平成25年 5月 2 / 日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ協議会
代表者名 山岡照幸



記

事業の名称	公園施設回収事業
事業実施前の状況	緑丘2丁目公園は、遊具の老朽化が激しい上、水はけや美観も悪い状況であった。また、就学前の子供の利用が多いにもかかわらず、幼児向けの遊具が少なかった。
事業実施後の状況	第一段階として、旧式の遊具を撤去し、水はけを改良した。 また、花壇を設置し、明るい公園に改修した。 更に、付近の住民有志が、清掃グループを作り活動を開始した。
事業の効果	公園全体が明るい雰囲気となった。
今後の課題等	第二段階として、新しい遊具を設置する。 また、他地域の公園についても、検討を進める必要がある。

平成25年 5月 8 / 日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ協議会
代表者名 山岡 照 幸



記

事業の名称	昆虫育成講習会実施事業
事業実施前の状況	1) 例年、カブトムシ育成講習会を開催し、生命の大切さ・生命を育むことの素晴らしさを伝えてきた。
事業実施後の状況	1) 本年はオオクワガタムシ育成講習会を特定非営利活動法人 NPO クワガタ探検隊に委託し年3回実施した結果、毎回50組約130名の参加者があった。
事業の効果	1) 未就学児童から小学生までが、オオクワガタムシ育成講習会を楽しむとともに、生命の大切さを学んだ。また、講習会を通じて親子のコミュニケーションが活発に行われた。
今後の課題等	1) 受付時の混雑解消等、事業運営の円滑化を図る。

平成25年 5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ協議会
代表者名 山岡 照幸



記

事業の名称	道路安全対策事業
事業実施前の状況	1) 業務スーパー前の道路は、緑丘小学校の通学路であるが、白線で輔車道の境界を示しているのみのため危険な状態であった。
事業実施後の状況	1) 業務スーパー前の道路が、舗道としてわかりやすくなった。
事業の効果	1) 舗道帯をグリーンベルト化したため、特に通行人とすれ違う際、車両がスピードを落とすケースが増えたようである。
今後の課題等	1) 業務スーパー前の駐輪が常態化しているため、その部分だけは危険な状況が続いている。その結果、通学路としては機能していないのが現状である。粘り強く当該事業者、駐輪場の確保を要請する必要がある。

平成24年 5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ協議会
代表者名 山岡 照幸



記

事業の名称	ふれあい講習会開催事業（星座観察会、音楽の宝石箱）
事業実施前の状況	1) 例年、夏は体育館でのイベントと天体望遠鏡による星座観察、冬はプラネタリウムと天体望遠鏡による星座観察を行ってきた 2) 地域イベントの「ふれあいフェスティバル」の午後の部として音楽の宝石箱を企画し、大阪音楽大学の協力を得て実施してきた。
事業実施後の状況	1) 屋外での星座観察に加え、体育館でのスライドショーや紙飛行機飛ばし大会またプラネタリウムを親子参加型で開催した。 3) 今回は、関西を代表するオペラ歌手の生の歌声楽しんだほか、歌手の指導のもと、参加している子供達を含め全員で第九をドイツ語で大合唱した
事業の効果	1) 未就学児童から保護者まで幅広い年齢層の参加者延べ310名が楽しめる教育イベントとなった。 2) 約140名の参加者が、プロの迫力のある歌声を堪能した。また、親子に馴染みのある楽曲の合唱を楽しんだ。アンケートでも、来年の開催を要望する声が多かった。
今後の課題等	1) 地域の児童科学教育として、本事業を継続させることが必要である。 2) 今後も、子供から高齢者まで幅広い年齢層の方が楽しめる内容とする。また、参加者の更なる増加を図る。

平成25年 5月 3 / 日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ協議会
代表者名 山岡 照幸



記

事業の名称	ふるさと再発見講座開催事業
事業実施前の状況	1) 池田について学ぶのは、小学3年生以降の授業の中であるが、実地に現場へ出かける機会は限られている。 2) 空港見学を取り入れてから、応募が、募集定員の3~4倍に急増しているため抽選を行っているが、附属小の児童数が緑丘小の約2倍のため、緑丘小の当選者数が少なかった。 2) 企画段階および実施段階の両面で、緑丘小・附属小の教員の協力を得ている。
事業実施後の状況	1) 本年も昨年同様、募集定員の約3倍の応募があったが、抽選方式を改め、各校に定員の1/2づつを割り当てる事とした。 2) 本年も企画段階および実施段階の両面で、緑丘小・附属小の教員の協力を得ることができた。
事業の効果	1) 児童の日常会話の中で、大阪空港や整備工場等「ふるさと池田探検隊」で訪問した場所について語られていることから、一定の効果があったと思われる。 2) 空港見学は、依然として多くの関心を集めている。
今後の課題等	1) 空港見学は、平日でしか実施できないため、夏休み期間中の事業としているが、学校行事と重ならないよう留意しながら、今後もできるだけ実施回数を増やしたい。

平成25年 5月 31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティー推進協議会
代表者名 山岡照幸



記

事業の名称	市民レクリエーション大会事業
事業実施前の状況	1) 例年、地域住民が気軽にスポーツに親しむ機会となるよう、また、住民の体力・健康づくりの場となるよう、緑丘小グラウンドにて運動会を開催している。
事業実施後の状況	1) 本年度も、鉢塚・緑丘地区コミュニティー推進協議会の支援事業として開催し、多数の参加者を得た。
事業の効果	1) 子供から高齢者まで幅広い年齢層の参加者が楽しめ、かつ体力と健康づくりの地域イベントとなった。
今後の課題等	1) 地域のスポーツイベントとして、本事業を継続させることが必要である。

平成25年 5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ協議会
代表者名 山岡照幸



記

事業の名称	昆虫育成講習会実施事業
事業実施前の状況	1) 例年、カブトムシ育成講習会を開催し、生命の大切さ・生命を育むことの素晴らしさを伝えてきた。
事業実施後の状況	1) 本年はオオクワガタムシ育成講習会を特定非営利活動法人NPOクワガタ探検隊に委託し年3回実施した結果、毎回50組約130名の参加者があった。
事業の効果	1) 未就学児童から小学生までが、オオクワガタムシ育成講習会を楽しむとともに、生命の大切さを学んだ。また、講習会を通じて親子のコミュニケーションが活発に行われた。
今後の課題等	1) 受付時の混雑解消等、事業運営の円滑化を図る。

平成24年 5月 3日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ協議会
代表者名 山岡 照幸



記

事業の名称	ふれあい講習会開催事業（星座観察会、音楽の宝石箱）
事業実施前の状況	1) 例年、夏は体育館でのイベントと天体望遠鏡による星座観察、冬はプラネタリウムと天体望遠鏡による星座観察を行ってきた 2) 地域イベントの「ふれあいフェスティバル」の午後の部として音楽の宝石箱を企画し、大阪音楽大学の協力を得て実施してきた。
事業実施後の状況	1) 屋外での星座観察に加え、体育館でのスライドショーや紙飛行機飛ばし大会またプラネタリウムを親子参加型で開催した。 3) 今回は、関西を代表するオペラ歌手の生の歌声楽しんだほか、歌手の指導のもと、参加している子供達を含め全員で第九をドイツ語で大合唱した
事業の効果	1) 未就学児童から保護者まで幅広い年齢層の参加者延べ310名が楽しめる教育イベントとなった。 2) 約140名の参加者が、プロの迫力のある歌声を堪能した。また、親子に馴染みのある楽曲の合唱を楽しんだ。アンケートでも、来年の開催を要望する声が多かった。
今後の課題等	1) 地域の児童科学教育として、本事業を継続させることが必要である。 2) 今後も、子供から高齢者まで幅広い年齢層の方が楽しめる内容とする。また、参加者の更なる増加を図る。

平成25年 5月 9日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ協議会
代表者名 山岡照幸



記

事業の名称	ふるさと再発見講座開催事業
事業実施前の状況	1) 池田について学ぶのは、小学3年生以降の授業の中であるが、実地に現場へ出かける機会は限られている。 2) 空港見学を取り入れてから、応募が、募集定員の3～4倍に急増しているため抽選を行っているが、附属小の児童数が緑丘小の約2倍のため、緑丘小の当選者数が少なかった。 2) 企画段階および実施段階の両面で、緑丘小・附属小の教員の協力を得ている。
事業実施後の状況	1) 本年も昨年同様、募集定員の約3倍の応募があったが、抽選方式を改め、各校に定員の1/2づつを割り当てる事とした。 2) 本年も企画段階および実施段階の両面で、緑丘小・附属小の教員の協力を得ることができた。
事業の効果	1) 児童の日常会話の中で、大阪空港や整備工場等「ふるさと池田探検隊」で訪問した場所について語られていることから、一定の効果があったと思われる。 2) 空港見学は、依然として多くの関心を集めている。
今後の課題等	1) 空港見学は、平日でしか実施できないため、夏休み期間中の事業としているが、学校行事と重ならないよう留意しながら、今後もできるだけ実施回数を増やしたい。

平成25年5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ推進協議会
代表者名 山岡照幸



記

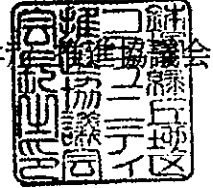
事業の名称	地域イベント開催事業(花しょうぶ祭り移動動物園招致と野点の会およびミニコンサートとフリーマーケット)
事業実施前の状況	1) 23年度は、当コミュニティ推進協議会と水月茶の湯の会で野点を復活させ、多くの方に楽しんでもらうことができた。 2) 移動動物園は、毎年実施してきており、好評を得ている。 3) 水月児童文化センター前の広場を、人々の交流の場とするため、野外ステージやテラスを整備した。
事業実施後の状況	1) 24年度は、約1200名の来園者に野点を楽しんでもらうことができた。また、地域の高齢者にとっても憩いの場となった。また、水月茶の湯の会の指導のもと、約20名の地元住民がスタッフとして参加することが出来た。 2) 移動動物園では多くの未就学児童が小動物との触れ合いを楽しんでいた。 3) 水月児童文化センター前に完成した野外ステージを活用し、幼児向けのミニコンサートを開催し、同時に有志を募りフリーマーケットを実施した。
事業の効果	1) 幼児から高齢者まで幅広い年齢層が楽しめる地域イベントとなった。
今後の課題等	1) 地域のイベントを今後も活性化するため、これらの事業を継続させる必要がある。 2) 野点については、さらに多くの地元住民がスタッフとなり、運営を支えていく体制を構築する必要がある。

平成25年 5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ推進協議会
代表者名 山岡照幸



記

事業の名称	コミュニティ紙等発行事業
事業実施前の状況	例年、当コミュニティ推進協議会の提案事業、地域のイベント、防災キャンペーン等の内容で4000部を発行し、校区内の全戸配布を実施している。
事業実施後の状況	24年度は、花しょうぶ祭りでの野点、緑丘2丁目公園のリニューアル、一部通学路のグリーンベルト化、ワクワクどきどき探検隊、星座観察会、オオクワガタムシ育成講習会、音楽の宝石箱、水月児童文化センター前でのミニコンサートとフリーマーケット等の当コミュニティ推進協議会の提案事業の紹介のほか、交通安全や防災キャンペーンなどを報じたHAMICを3回（毎回4千部）発行し、地域の全戸に配布した。
事業の効果	花しょうぶ祭りでの野点では、HAMICに印刷された高齢者招待券を利用された方が数十名あった。
今後の課題等	今後も地域密着型の記事を報道し、地域分権の普及および地域活性化の一助とする。

平成25年5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ協議会
代表者名 山岡照幸



記

事業の名称	地域コミュニティ推進協議会事務事業
事業実施前の状況	1) 前年は、ほぼ年間を通じて活動してきたが、要した費用はほぼ予算（10万円）の半分であった。
事業実施後の状況	1) 24年度もほぼ年間を通じて活動してきた。 2) 事業予算は5万円の交付金および約4万円の前年度繰越金でスタートしたが、通常の会議費・消耗品費・事務用品費のほか事業費が約4万円発生したため、次年度繰越金は9,754円となった。
事業の効果	1) 年間を通じて円滑に活動を推進することが出来た。
今後の課題等	1) 次年度も5万円の予算で活動することとする。

平成25年 5月 3 / 日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニ
代表者名 山岡照幸



記

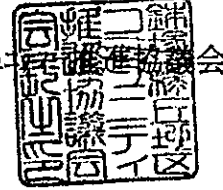
事業の名称	市民レクリエーション大会事業
事業実施前の状況	1) 例年、地域住民が気軽にスポーツに親しむ機会となるよう、また、住民の体力・健康づくりの場となるよう、緑丘小グラウンドにて運動会を開催している。
事業実施後の状況	1) 本年度も、鉢塚・緑丘地区コミュニティー推進協議会の支援事業として開催し、多数の参加者を得た。
事業の効果	1) 子供から高齢者まで幅広い年齢層の参加者が楽しめ、かつ体力と健康づくりの地域イベントとなった。
今後の課題等	1) 地域のスポーツイベントとして、本事業を継続させることが必要である。

平成25年 5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ協議会
代表者名 山岡照幸



記

事業の名称	公園施設回収事業
事業実施前の状況	緑丘2丁目公園は、遊具の老朽化が激しい上、水はけや美観も悪い状況であった。また、就学前の子供の利用が多いにもかかわらず、幼児向けの遊具が少なかった。
事業実施後の状況	第一段階として、旧式の遊具を撤去し、水はけを改良した。 また、花壇を設置し、明るい公園に改修した。 更に、付近の住民有志が、清掃グループを作り活動を開始した。
事業の効果	公園全体が明るい雰囲気となった。
今後の課題等	第二段階として、新しい遊具を設置する。 また、他地域の公園についても、検討を進める必要がある。

平成25年 5月3 / 日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ協議会
代表者名 山岡照幸



記

事業の名称	道路安全対策事業
事業実施前の状況	1) 業務スーパー前の道路は、緑丘小学校の通学路であるが、白線で輔車道の境界を示しているのみのため危険な状態であった。
事業実施後の状況	1) 業務スーパー前の道路が、舗道としてわかりやすくなった。
事業の効果	1) 舗道帯をグリーンベルト化したため、特に通行人とすれ違う際、車両がスピードを落とすケースが増えたようである。
今後の課題等	1) 業務スーパー前の駐輪が常態化しているため、その部分だけは危険な状況が続いている。その結果、通学路としては機能していないのが現状である。粘り強く当該事業者、駐輪場の確保を要請する必要がある。

平成25年 5月3日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ
代表者名 山岡照幸



記

事業の名称	AED 管理費
事業実施前の状況	1) 以下の3箇所に設置した AED 部品の使用期限切れに伴う交換が必要であった。 鉢塚会館（成人用パッド）、アルビス緑丘（成人用パッド、小児用パッド、バッテリー）、水月児童文化センター（成人用パッド、小児用パッド、バッテリー）
事業実施後の状況	1) 予定通り交換を実施した。
事業の効果	1) AED の健全性を回復した。
今後の課題等	1) 期限管理を確実に行う。